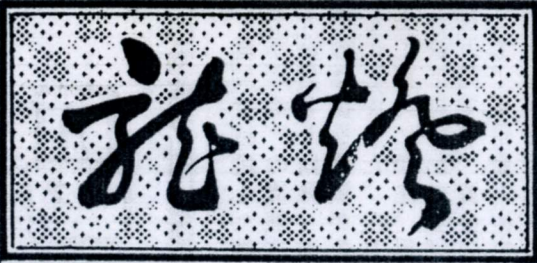


第18号

発行所 大阪市史跡 龍溪禪師墓所
 靈 亀 山 九 島 禪 院
 〒550 大阪市西区本町3丁目4-18
 ☎06-583-2725
 発行人 住 職 奥 田 啓 知 (智證)



阪神淡路大震災により亡くなられた方々に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに

オウム真理教は仏教に非ず

空中浮揚のどこが偉い

連日オウム真理教が報道されています。坂本弁護士拉致事件松本サリン事件・地下鉄サリン事件・假谷さん拉致事件・銃器製造等々、オウム真理教がらみの疑惑には枚挙がなく、今回の一連の強制捜査で、オウム真理教の異常な実態と違法な行為が次々と明らかになってきました。オウム真理教は、自らを「原始仏教」と称しています。しかし、教義や修行の内容が明らかになればされるほど、仏教とはほど遠いものであり、仏教について誤解を与えるのではないかと懸念しています。

空中浮揚で若者たちの興味をそそり入信させ、お布施を強要し、反対する肉親を拉致監禁する。自らを神聖法皇と称し、富士山麓上九一色村に、多くのサチアンを建設。信者には、修行と称して、粗末なオウム食だけできき使ひ、「ハルマゲドン（世界最終戦争）が九七年におこるから、信者になる以外助かる道はない」など虚言を繰り返

し、予言を実行するために、銃器を密造保有し、サリンガスなど毒ガスを粉霧し、国民を恐怖のどん底に陥れました。

信者が目隠しをしてヨーガを組み跳ね回っている姿や頭にPSIという電極帽子をかぶり、修行に励む姿をテレビの映像で見かけます。

仏教の教えは、迷信・超能力などは一切否定しています。何よりも大事なことは、人間としての生き方なのです。現在の生き方がどうなのか、どういう人生観を持ち、何をなそうとしているのか、ということが大事なのであって、現在、その人がどのような生き方をしているのかこの点によって、その人の価値が決まるのです。

座ったままでドスンドスンと跳び上がるだけの「空中浮揚」など、また仮に空中で浮揚できたとしても、それがすごいという騒ぐことは愚かなことです。空中に浮くなら、何も超能力を使わずとも、リフトかなにかを

使えばすむことです。空中に浮くという結果については、超能力であろうと、リフトを使おうと、いずれもたいした差はありません。

超能力で空中に浮くことが大事なのではなく、この人生をいかに価値的に生きるこそ遙かに大事なのです。スプーン曲げでマスコミで騒がれた少年は、その後、犯罪を犯して新聞ざたにさえなりました。超能力と人生の在り方とは関係がないのです。

視聴覚機材や薬物までも用いられて洗脳、妄想された地獄の恐怖感によって操られたオウム真理教の信者には、灯明となるべき自己の究明など、出来るはずもなく、教祖の操りロボットとしての生き方のみ追求しているのです。

このようなオウム真理教は、仏教とはほど遠い全く似ても似つかないものだと言えます。断じて許すことが出来ません。



